

令和6年度【給付型奨学金(返還が不要)】募集一覧

学生支援課 奨学支援係

☆ 各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。
 希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。
 直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 > 1. 令和6年度 奨学金募集一覧 > 1. 令和6年度現在募集中の給付奨学金(返還が不要なもの)のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。
 ※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。
 ※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

令和7年2月21日

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	海外留 学 奨学金	併給	留学生 申請可 否	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
62	(公財)大西・アオイ記念財団 (2025年度大学院奨学生募集)	学部4年生・修士2年生 令和7年4月大学院進学予定者 当財団の大学奨学金、大学院奨学金を受けている者	4名程度	80,000円 期間は最短修業期間	給付		○	×	2025.2.5	・大学1年または高専4年生からの成績が累計GPA3.0以上 ・所得要件あり ・毎年度末に、生活状況報告書等の提出あり
61	社会福祉法人 さぼくと21 (2025年度生活支援プログラム)	学部・修士・博士 難民とその子、中国帰国者、日系定住者およびその子 原則として「定住」「永住」の在留資格をもつ者	20名程度	20,000円 ※期間は1年間	給付		△	×	直接応募 (2025.1.31)	・留学生は対象とならない ・さぼくと21の他プログラムとの併給は不可
60	(公財)岩谷直治記念財団 (2025年度日本人大学院生奨学助成)	修士・博士(年齢制限あり) 2025年4月1日時点で、修士は満30歳未満、博士は満35歳未満の者 日本に在住し、大学院に在籍、または入学決定者。	5~10名程度	150,000円 ※期間は最長2年間	給付		△	×	直接応募 (2024.12.20)	・大学からの月額10万円未満の奨学金のみ併給可。 ・受給中は、例会等に参加すること。 ・奨学期間中に日本を離れる予定のない者。
59	(一財)荒井芳男記念財団 (2025年度奨学生募集)	学部1~4年 ※2025年4月1日において 2024年4月現在で23歳以下である者。 機械・化学・電気系の学科に在籍している者。	35名程度	100,000円 ※年額で期間は1年間	給付		○	×	直接応募 (2024.12.22)	・最短修業年限で卒業見込みであること ・報告書の提出等あり
58	(公財)渡邊財団 (渡邊利三国際奨学金)	修士・博士 40歳以下の日本人学生で海外の大学や研究機関に 留学が概ね決定している留学予定者	10名程度	200,000円 ※期間は最大10か月	給付	○	○	×	直接応募 (2025.2.20)	・留学開始が2025年4月~2026年3月で期間6ヶ月以上 ・行事への参加、報告書の提出等あり
57	(一財)TCS奨学会 (2025年度奨学生募集)	学部2年生以上・修士 ※2025年度において 2024年度に在籍しており、進学、進級見込みである者。	30名程度	50,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 (2024.12.6)	・直近の学業成績GPAが3.0以上の者 ・最短修業年限で卒業見込みであること ・財団の行事(懇親会等)へ参加すること
56	(一財)金川千尋未来科学財団 (2025年度奨学生募集)	学部・修士・博士 2025年4月以降、在学又は進学する者	10名程度	70,000円(学部) 100,000円(大学院) ※期間は1年間	給付		△	×	直接応募 (2024.10.31)	・民間の奨学金との併給は不可 ・書類選考後面接審査あり ・継続希望の場合は、翌年度の奨学生募集に応募可
55	(公財)ユニオンツール育英奨学会 (令和7年度予約奨学生募集)	学部4年生・修士2年生 令和7年4月進学予定者	若干名	60,000円(学部) 70,000円(大学院) ※期間は1年間	給付		○	×	2024.11.8	・入学を条件での採用となります。 ・扶養義務者の総所得金額が600万円程度以下あること
54	(公財)本庄国際奨学財団 (2025年度奨学生募集)	修士・博士(年齢制限あり) 2025年4月に大学院に在籍、または入学する者 大学院修了後は母国に貢献する将来計画を持つ者	若干名	23万円を1~2年間 21万円を3年間 18万円を4~5年間	給付		×	×	直接応募 (2024.10.31)	・受給中は、面談・行事等に参加すること。 ・在籍期間が残り1年未満の者は応募不可。
53	(一財)テレコム先端技術研究支援センター (SCAT研究奨励金)	博士進学予定者 令和7年4月または令和6年10月に、 博士後期課程第1年次または、一貫制第3年次の者	学内枠 2名	100,000円 ※期間は最大3年間	給付		△	○	2024.11.15	・JASSOを除く奨学金の併給及び併願は不可 ・誓約書の提出あり ・研究状況報告書等の提出あり
52	(公財)NEC C&C財団 (2025年度研究員助成)	博士進学予定者・博士 助成開始時(2025年4月または2025年10月)に、 博士後期課程に在籍している者	若干名	150,000円 ※期間は1年間	給付		○	○	直接応募 2024.9.27 13:00 Email必着	・C&C技術分野の研究に携わる40歳以下の者 ・書類選考後2次選考(面接審査)あり ・推薦者は、応募時点の助成候補者指導教員
51	(公財)帝人奨学会 (2026年度奨学生募集)	博士進学予定者 2025年9月または2026年4月進学予定者	10名程度	100,000円	給付		○	○	直接応募 2024.9.19	・書類選考後2次選考及び最終選考あり ・選考合格後、博士課程に進学しない場合は給付対象外 ・海外留学する場合、正規の修学期間を上限に給付継続
50	(一財)種とまと財団 (2025年度奨学生)	学部3年生・修士学内進学決定者(学部4年生)	学内枠 1名	80,000円	給付		△	×	2024.10.11	・民間の奨学金との併給は不可 ・財団の報告会等には必ず出席すること ・それぞれ学部4年次、修士課程1・2年次の間支給
49	(一社)大学女性協会	・修士・博士在籍1年以上の女子学生(一般奨学生) ・学部・修士・博士在籍1年以上の女子学生で身体に障害が ある者(社会福祉奨学生)	学内枠 各部門1名	年額100,000円(学部) 年額200,000円(修士・博士) ※給付は一回限り	給付		○	○	2024.8.19	・過去の授与者は申請できない ・報告書の提出あり
48	(公財)吉田育英会 (日本人派遣留学プログラム 奨学生募集)	修士・博士(年齢制限あり) 海外の大学の博士号を取得する・海外の大学院同等の 研究機関で研究を行うことを目的とする者	5名程度	・月額2,500米ドル ・学校納付金250万円以内 ・往復渡航費	給付	○	△	×	直接応募 (2024.9.3)	・2024年4月1日現在、35歳未満である者 ・私費留学生である者 ・2025年4月から2026年3月までに留学を開始する者

令和6年度 【給付型奨学金(返還が不要)】 募集一覧

学生支援課 奨学支援係

☆ 各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。

希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。

直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 > 1.令和6年度 奨学金募集一覧 > 1.令和6年度現在募集中の給付奨学金(返還が不要なもの)のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。

※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。

令和7年2月21日

※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	海外留 学 奨学金	併給	留学生 申請可 否	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
32	(公財)木原財団	学部3年生 25歳以下の者(応募締切時点)	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 (2024.5.31)	・7月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者。
31	(公財)東電記念財団 (奨学金給付)	修士(2025年度に博士後期課程に進学を希望するもの) 博士(1年もしくは2年生) 2025年4月1日時点で28歳未満の者	5名程度	50,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	○	直接応募 (2024.6.30) WEB応募	・2025年4月より正規の最短修業年限終了まで ・2025年3月決定(2024年8月下旬内定連絡予定)
30	(公財)神保教育文化財団	学部3年生 25歳以下の者(応募締切時点)	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 (2024.5.31)	・7月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者。
29	(公財)中部奨学会	学部(給付、貸与)・修士(給付、貸与)・博士(給付)	給付4、貸与8(学部) 給付2、貸与4(修士) 給付6(博士)	35,000円(学部) 60,000円(修士) 60,000円(博士)	給付 / 貸与		○	×	2024.4.22	・学部、修士は給付と貸与で希望する区分を選択。(両方に応募可能。) ・財団HPで出願手続きをしてから願書等を提出。 ・学内枠は募集枠と同様
28	(一財)楠田育英会	学部2年生以上 将来社会に貢献する志、学内外での実践活動、ボランティア活動等の経験を重視する	25名	30,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	2024.4.10	6月30日と11月17日の研修会に参加できる者 毎年度末に活動状況報告書等の提出書類あり。
27	(一財)金岡教育財団 (令和6年度奨学生募集)	学部3年生(応募締切日時点で25歳以下であること)	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 (2024.5.31)	・学力の基準はGPAが3.0以上の者 ・家計基準あり ・7月下旬に年額を一括給付
26	(公財)朝鮮奨学会	学部・修士・博士・専門職 韓国人・朝鮮人学生(特別永住者等) 2024年4月1日現在、学部生は満30歳未満、大学院生は満40歳未満	770名(学部) 110名(修士、 博士、専門職)	2.5万円(学部) 4万円(修士・専門職) 7万円(博士) ※期間は1年	給付		○	○	直接応募 (2024.4.25)	・インターネット受付専用ページから申込可能。 ・行事への参加あり。レポート年2回提出あり。
25	(公財)中谷医工計測技術振興財団 (大学院生奨学金)	修士・博士 医工計測技術および関連分野で博士号の取得を目指す者 (2025年春に大学院入学予定の者。学部生も予約応募可。)	12名程度	120,000円(修士) 200,000円(博士)	給付		△	×	直接応募 (2024.6.10)	・民間の奨学金との併給は不可。 ・奨学金給付対象期間が1年未満の者は応募不可。
24	(公財)清国奨学会	学部1年、3年(編入生)・修士1年 ・原則として入学時年齢25歳以下であること	16名程度	25,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	直接応募 (2024.6.10)	・給付を受けた時は、その都度「受領書」の提出あり。 ・奨学生の間、毎年成績証明書、在学証明書の提出あり。
23	(一財)いであ環境・文化財団	学部2年生以上・修士・一貫制博士・博士 将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻していること	学内枠 学部3名 大学院3名	200,000円(年額) ※給付は一回限り	給付		○	○	2024.4.22	・他奨学金との併給可 ・学力の基準はGPAが2.5以上の者
22	(一財)未来応援奨学金にいがた	学部・修士 経済的支援を必要とする者 令和6年3月1日時点で出身世帯の住民票が新潟県にある者	若干名	30,000円	給付		○	×	直接応募 (2024.4.8)	・給付期間は令和6年4月から最短修業期限
21	(公財)ユニオンツール育英奨学会	学部・修士・一貫制博士・博士 経済的な理由のため、学士援助を必要とする者	70名	60,000円(学部) 70,000円(大学院) ※期間は1年間	給付		○	×	2024.4.10	・扶養義務者の総所得金額が600万円程度であること ・大学院志願者は小論文の提出が必要
20	(一財)オークラ育英財団	学部生(2年以上) 2024年4月1日現在で30歳以下の者	30名程度	30,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	直接応募 (2024.5.31)	・当財団のホームページより、直接応募 ・進級時及び卒業時には報告書等の提出あり
19	(公財)戸部眞紀財団	学部3年以上・修士・博士 2024年4月1日現在で30歳以下の者で、化学、食品科学、体育学/スポーツ科学、経営学を専攻する者	45名程度 (内 留学生5名)	60,000円 ※期間は原則2年間	給付		△	○	直接応募 (web:2024.5.7) (郵送::2024.5.10)	・他の高額な給付型奨学金との併給の場合は給付額が半額になる場合がある。 ・行事への参加、報告書の提出等あり。
18	(公財)志・建設技術人材育成財団	学部1年 兵庫県出身者で建設系(建築・土木)の学部で学ぶ者 卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職希望であること	10名	500,000円(年額) ※修業年限4年を上限	給付		○	×	直接応募 (2024.5.31)	

